

利用者の最善の支援に向けて

～虐待防止に向けて～

ドリームヴィは、利用されている障がいのある人の人格と個性を尊重し、安心して豊かな地域生活を営めるよう一人ひとりの思いに寄り添った支援に取り組んでいます。日々、その思いを職員全体で共有するとともに大切に抱き、利用者支援を行っておりますが、ヒヤリハットケースがないわけではありません。

ドリームヴィでは、利用者一人ひとりの個性等への理解と共感をもって、利用者支援の一層の充実に向けて、本年度も虐待防止への取り組みを徹底してまいります。

【本年度の虐待防止に向けた取り組み】

1. 利用者の最善を目指した支援内容であるか、職員間での話し合いを進め、共通理解を図っていきます。
2. 利用者支援におけるヒヤリハットとなる対応等については、管理者・部門長へ迅速な相談・報告を徹底していきます。
3. 部門長等の運営会議で虐待防止委員会を設け、支援の在り方等について検討していきます。その検討内容は、職員全員で共有し、利用者の最善な支援を実現していきます。
4. 虐待防止に関する研修を実施していきます。

理事長 中西 郁



ド

リ

ー

ム

ヴ

イ

本

部

だ

よ

り

NO.2

2022年
5月1日